

令和2年7月1日

調布市立神代中学校学校便り



# 『むらさき』

7月号

調布市立神代中学校

[www.chofu-schools.jp/jindaichu](http://www.chofu-schools.jp/jindaichu)

## 今を受け入れ、今を越える

校長 高橋 剛三

6月15日より全校生徒の一斉登校がスタートし、ようやく通常通りの学校生活が戻って来ました。生徒達は、授業・給食・部活動、以前は当たり前と思っていたことも、今では出来るということに有難みを感じながら生活しています。仲間と交流することの大切さを改めて実感している様子です。校舎内には笑顔があふれ、活気のある神代中が戻って来ました。

学校生活が再開されたというものの、以前通りとは行きません。新しい生活様式や行事の変更など、我慢することも多いのが現状です。

誰もが体験したことのない試練に遭遇している今、車椅子アスリートの土田和歌子選手の勇気をもたらえる言葉を紹介します。「今を受け入れ、今を越える」です。

土田選手は高校時代に交通事故に遭い、脊椎を損傷し車椅子生活となりました。その後、幾多の苦難を乗り越え努力を重ねて、パラリンピックの陸上選手となられた方です。世界大会で金メダルを獲得するまでの活躍をされるのですが、それまでには幾多の壁がありました。2008年の北京パラリンピックの5000mに出場しましたが、レース中に大クラッシュに巻き込まれるというアクシデントに見舞われました。病院での診断結果は選手生命さえも危ぶまれるようなものでした。しかし、「現状を受け入れなくては前に進めない」と考え、現役の続行を決意し、事故から3ヶ月後に練習を再開、ハードな練習を積み重ねて2011年の世界選手権・車いすマラソンで金メダルを獲得しました。その後、ロンドンパラリンピックにも出場されました。

著書の中で、「試練は苦しみではなく人生を好転させるもの」「目標があれば、全ては乗り越えられる」とも書いていらっしゃいます。

今回、予測不能な非常事態が起こり、世の中には落胆している人も多いのですが、辛い時には、「今を受け入れ、今を越える」この言葉を思い出して、未来に向かって進んで行きたいものです。

梅雨明け間近かです。体調管理に気をつけて、無事に一学期を乗り切りましょう。

◇ 今月の予定

日	曜	予 定
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	土曜授業 保護者会①⑩、②
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	期末考査
9	木	期末考査
10	金	入部届締切①
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	土曜授業
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	午前授業
30	木	生徒総会
31	金	給食(終)

学校生活の様子

臨時休校及び分散登校が終わり、通常通りの学校生活が再開されました。これまで、保護者の皆様には子供達の感染防止や学習課題の取り組みに、ご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。学校再開後、安全安心な教育活動を目指し、色々な場面で工夫をしながら感染防止に努めております。給食を例に挙げますと、配膳台を念入りに消毒。配膳は換気が出来、スペースのある廊下で行っています。また、食べる時は、教室で全員が前を向いて静かに食べる様にしております。考えられる限りの感染防止対策を実施して参ります。引き続き、本校の取り組みにご理解とご協力をお願い致します。



< 給食配膳風景 >



安全指導（自転車点検）

自転車登校者を対象に、自転車の点検を実施しました。点検の内容は、ライト・ブレーキ・ベル・鍵・車体のがたつき等です。点検終了後、生徒には神中指定のステッカーを配布しました。

東京都では今年より、自転車保険の加入が義務付けられています。登下校に自転車を使用しない人も、家庭で自転車に乗る場合には自転車保険への加入は不可欠となっ



ております。毎年、中学生の自転車事故が多数報告されております。交通ルールを守り、事故に遭わないように、安全運転を心掛けてください。